

和歌山県九度山町アクセス情報



交通のご案内 ※所要時間は目安です。

- 京都・大阪方面から
 - 吹田JCT 25分 → 美原北IC (R309 R170 R371) 50分 → 橋本 (R370) 10分 → 九度山 (近畿道・阪和道)
- 神戸方面から
 - 神戸 90分 → 泉南IC 20分 → 岩出根来IC 20分 → 高野口IC 5分 → 九度山 (阪神高速河原町線 関西空港線 阪和道)
- 名古屋・奈良方面から
 - 名古屋 120分 → 郡山下ツ道JCT 50分 → 高野口IC 5分 → 九度山 (東名阪・名阪四道25号 西名阪)
- 京都・大阪方面から
 - なんば 55分 → 橋本 10分 → 九度山 (南海高野線)
- 奈良方面から
 - 奈良 15分 → 王寺 55分 → 橋本 10分 → 九度山 (JR大和路線 (JR和歌山線) 南海高野線)

周遊モデルコース



体験メニュー情報



グルメ・お土産情報



駐車場情報



九度山町産業振興課
〒648-0198
和歌山県伊都郡九度山町九度山1190番地
TEL: 0736-54-2019 FAX: 0736-54-2022
E-mail: sanpin@town.kudoyama.lg.jp
(九度山町役場ホームページ)
<https://www.kudoyama-kankei.jp/>



九度山
まちなかマップ



11 丹生宮省符神社

丹生宮が慈尊院創理の時、守り神として地元ゆかりのある丹生部比売(高野御子)一神を祀った神社です。社殿(三本木造)神社春日造り、検査屋、極彩色北園くげ屋文化財に指定されています。



10 慈尊院

慈尊院は、丹生が高野山に必要な物資を調達するための政府として作られました。「慈尊」とは、遠い未来に人々を救うために預けた労働者(丹生)の手を意味します。赤い瓦葺き屋根の塔頭に、赤銅製の蓮華文化財に指定されています。



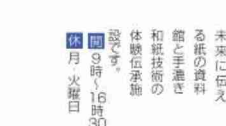
13 勝利寺

乳法大師(空海)厄除観音を祀る寺。高野表参道の玄関口で、異族、武士、庶民の奮闘や夢語が伝わると伝えられています。



12 高野山町石道

九度山の慈尊院から高野山へ往く約二十町の道程で、今日町(〇九九)に於て高野山町石道の歴史、歴代天皇や法皇、朝臣や将軍をはじめ数百年の間、小みかた必死にきた信仰の表街道です。



14 紙遊苑

空海に教えてもらったと伝えられる手漉し和紙「高野紙(古瓦紙)」を未来に伝える紙の資料館と手漉し和紙技術の体験伝承施設です。
休月 火曜日
9時～16時30分



9 仏師能光尊

能光尊は備前(岡山県)美作郡に生まれ鳥羽院の師の人で、後に九度山町入郷に居住し、永治元年(二四〇)高野山中門の多聞、持国の二天王を彫刻した。他、幾多の仏像を彫刻した偉大な仏師でした。



至慈尊院

九度山 まちなか マップ

道の駅より
九度山駅まで徒歩約15分
慈尊院まで徒歩約10分

真田のみちエリア

九度山駅



Y 有

開館時間
休月・火曜日
(祝日の場合は
変更あり)

開館時間
休月・火曜日
(祝日の場合は
変更あり)

鯉のぼりの丹生川渡し
(4月上旬～5月上旬頃)



紀の川

紀陽銀行
九度山支店



2 対面石
現在でも街並みの一色であり、「紀伊橋本土記」にも「弘法大師 橋本明神と対面せし処」として記述されているとあります。今では弘法大師が母公と対面した所と説明されていますが、これは明治時代以後のことである。対面石の存在が口あたりの「対面せし処」として説明されているのは、重要なポイントである。



1 まちなか休憩所
まちなか休憩所として、古民家を再利用した建物で、自由に利用いただけます。また、九度山ならではの土産品販売コーナーも併設されています。
開館時間 10時～16時 休木曜日

P 町営駐車場 (NTT)

7 松山常次郎記念館

8 真田ミュージアム

6 米金

農協九度山支店

九度山駐在所

P 町営駐車場 (丹生川沿い)

5 真田庵

そば処 幸村庵

九度山郵便局

1 まちなか休憩所

4 真田古墳 (真田の抜け穴伝説)

3 旧萱野家 (大石順教尼の記念館)



真田のみち

至橋本

南海高野線九度山駅



至高野山

5 真田庵 (音名標)
(県指定史跡)



真田回幸寺。幸村が閉居した伝説館に隣りてあり。幸村の墓所である八文銭が刻まれた門をくぐると、静かな本堂があり、境内には開山堂や土御堂、真田回幸寺の墓、真田回幸寺資料館(回幸寺)と、与藤兼村の回幸寺がある。

開館時間 10時～16時

4 真田古墳
(真田の抜け穴伝説)

真田古墳は、紀ノ川丹生川沿って開折された段丘状の丘陵地帯の南側に立地している。大坂夏の陣の六文銭の闘いは、はたかでの真田回幸寺が、真田をむすぶための地の地でもあり、共に真田の抜け穴といわれ、真田の歴史を伝えるために整備されています。

7 松山常次郎記念館



郷土が生んだ政治家、松山常次郎氏に関する資料や資料の展示、また平山郁夫画伯のスケッチ画を展示し、九度山の観光の拠点として役割を担っています。

また常次郎氏の長女幸子さんは日本芸術界の巨匠、平山郁夫画伯の夫人であり、その平山美知子さんと九度山文化・観光大使として、九度山町の文化や観光、物産等の魅力を全国に紹介いただいています。

開館時間 10時～16時30分
休月・火曜日
(祝日の場合は変更あり)

6 九度山焼 (米金)

今も町の人々から愛されてきている米の金時は、南紀在平氏の作で彼が天正のはじめごろ、東山に窯を築いて焼きあげたものです。窯(ニースト)があり、こんな大きな窯は全国的にも珍しいものといわれています。

8 真田ミュージアム



真田氏ゆかりの地、九度山を体験できる情報発信施設です。ここは九度山の生活をパネル展やビデオ、仕立などの展示により紹介しています。

開館時間 10時～17時
休月・火曜日
(祝日の場合は変更あり)